

芝地区地域情報誌は、芝地区総合支所【芝、海岸1丁目、東新橋、新橋、西新橋、三田1～3丁目、浜松町、芝大門、芝公園、虎ノ門、愛宕】内の地域の方にお届けしているほか、地区内各施設にて配布しています。

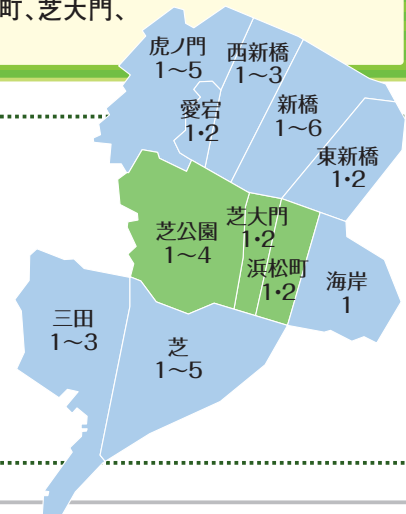


平和の灯

第2号の表紙は

芝公園・芝大門・浜松町

エリアの話題です

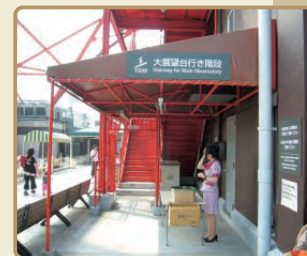


区立芝公園の一角、東京タワーに堂々と対峙し、凛として燃え続けている小さな火があります。この灯には、3つの火にこめられた核兵器廃絶と平和への願いがしっかりと引き継がれています。その火とは、昭和20年夏に焼き尽くされた広島でくすぶっていた火をずっと守り続けた福岡県星野村の「平和の火」、広島市の「平和の灯」、長崎市の「ナガサキ誓いの火」です。

小さくても世界に主張する大きな灯です。

東京タワー

ここは、東京タワー外階段！ 高さ150mの大展望台へ続く約600段、眼下に広がる芝地区の景色や肌にあたる風を楽しみながら、ちょっとした“空中散歩”が楽しめます。この階段で大展望台まで登ると「昇り階段認定証」が発行されるとか。雨天・荒天を除く日曜日・祝日の11～16時にチャレンジできます。運動の秋、一味違うタワーから見える芝地区に新しい発見があるかも。（でも、展望料金は同じです）



TOKYO TOWER

め組のけんか

関取「四つ車衆」と町火消し「め組」が芝神明（芝大神宮）の境内で大乱闘！ けが人多数発生…とは、今から200年あまり前の文化2年（1805年）2月のこと。これが世にいう「め組のけんか」で、歌舞伎「神明恵和合取組（かみのめぐみわごうのとくりくみ）」として芝居化されました。また、大門交差点近くには案内板も立てられています。

この「め組」、今でも活躍を続けています。江戸火消し「め組」組頭、田中保雄さんにお話を伺いました。

「現在はほとんどが“とび”の仕事をしていますよ」との事。しかし、め組伝統継承のための活動もしっかりと続けています。1月6日の出初式、5月25日の消防殉職者慰霊祭、まちのイベントや結婚式で木槍を歌ったり、8月2日から3日にかけて奉納碑のある大山阿夫利神社へ夜明けにお参りに行きます。

「め組は今7名、だんだんこの仕事を引き継ぐ人がいなくなってきた」と少し寂しそうな田中さんですが、24歳の若手もいらっしやるとのこと。どっこい生きてる江戸文化、大切にしたいですね。



TOPICS

文化放送がやってきた！

浜松町にあの文化放送がやってきました。「セイ!ヤング」など、みのもんたさんや落合恵子さんをはじめとしたパーソナリティの名トークで時代を駆け抜けてきたラジオ・メディアには、こんな「報道」の素顔が…。



たラジオ・メディアには、こんな「報道」の素顔が…。

昭和45年、三島由紀夫の自衛隊市ヶ谷駐屯地での演説。あまりに突然のことでしたが、当時四谷にあった文化放送がいち早く駆けつけることができました。落ちていた棒切れの先にくくり付けたマイクを使って、事の一部始終を音声でひろった唯一のメディアとなりました。また、昭和38年、「吉展（よしのぶ）ちゃん誘拐事件」では、電話インタビューに応えた犯人の声が逮捕の決め手となりました。

なぜ浜松町？「汐留などメディア関連企業の集積拠点・情報発信拠点の一角であること、アクセスの良さとそこに集まる人々のパワーに注目しました」とのこと。実際、四谷から移ってきて「浜松町に息づく人々の暮らしや横丁のたたずまいにふれ、昔からの良さと時代の最先端が同居した魅力を感じます。地域と交流を深めながら新しいまちおこしにつなげていきたい」と広報担当・森忠さん。地域とのパイプをどんどん広げ、地域の魅力を発信してほしいですね。

高校生特派員 レポート

芝地区内にある都立高校、都立三田高等学校（三田1丁目）・都立芝商業高等学校（海岸1丁目）を、芝地区地域情報誌編集支局と位置付けました。高校生自身が取材をし、記事を書きました。

綱の手引坂と三田高校

（三田高校 ● 佐藤 都華／西村 咲耶／嶋田 康平／柳井 未奈人／見月 健一郎）

三田高校の目の前にある綱の手引坂。三田1丁目と2丁目の境に位置する坂です。坂沿いには三井倶楽部や区立赤羽小学校があるにぎやかな通りでもあります。変わった坂名は、平安時代の武将、「渡辺綱（わたなべのつな）」が付近で生まれ、姥に手を引かれて登ったことに由来するようです。他に姥坂（うばざか）、馬場坂（ばばざか）といった呼び名もあります。



坂道には案内板が設置されています

坂の付近に長年住んでいらっしゃる住民の方にインタビューをしたところ、「昔から学生がたくさん通ってにぎやかだった」「踊りの稽古に行く時、着物だと登るのがきつかった」「冬に雪が積もると、大使館の外国人がスキーやソリをして遊んでいた」などのお話を聞くことができました。30年程前に三田高校に在学していた卒業生によると「坂の周りの建物は変わったけれど、坂自体はほとんど当時のまま」だそうです。

三田高校の校舎は、昭和50年の建て替えの際に、坂側に校舎を建てたため、東館と西館で校舎の高さが半階違う構造になっています。現役三田高校の生徒に坂について



綱の手引坂と三田高校（右奥の建物）

聞いてみると「おかげで校舎の構造が不思議」「登校する時疲れる（慣れれば苦じゃない）」「部活のランニングに使える」とのことでした。

取材を通して、地域の方々や卒業生からたくさんのお話を聞くことができました。普段、何気なく使っている坂ですが、利用する人・時代によって様々な感じ方や思いがあるということがわかりました。三田高校とも地域とも関わりの深い坂です。

「模擬株式会社・芝翔」を紹介します！

（芝商業高校 ● 小林 孝菜／谷崎 優子／尾針 智昭）

芝商業高校では、3年生の商業選択の授業として模擬株式会社『芝翔（しばしょう）』を運営しています。今年度で3年目になります。模擬的な株式会社といっても、当然株主総会も行い、そこで利益が生じていれば配当を行います。株主は主に同窓会と教職員です。今年度の経営理念は「あたたかなサービスをあなたに・安心・信頼のパートナー」。これを目標に、活動しています。



芝翔では、授業といえども、販売する商品の決定・

芝浦まつりでの芝翔の販売の様子と“みなと虹色飴”

仕入先との交渉なども生徒自身が行っています。仕入れから販売までを生徒自身が行うことで、仕組みや楽しさ、難しさを知り、次なる飛躍への第一歩としています。

また、オリジナル商品の開発にも力を入れています。今年度は、業者さんと共同で『みなと虹色飴』というものを作りました。外側の7色は「レインボーブリッジ」を、中央のかもめは「ゆりかもめ」をイメージして作りました。

この芝翔の設立目的は「地域社会への協働から得られる信頼・信用をうまく活用することにより、新たなネットワークや様々な問題発見・解決を学び、将来に役立つ知識を養うこと」であり、地域との関わりをより深めるためのものです。

現在、地域のお祭りで芝翔とともに、『芝



芝ちびっ子まつりでの様子

翔ジュニア』もその役割を果たしています。今年で2年目になる芝翔ジュニアは、有志の1・2年生で構成されています。生徒は、その日に割り当てられたお店の手伝いをします。今回は、芝商店会の芝ちびっ子まつりの様子をお届けします。学校からさほど遠くないところで行われたこのイベントでは、ゲームや飲食物のお店等で活動しました。ゲームは、つりや射的等のお手伝いです。たくさんの子どもたちが遊びに来てくれました。

このような活動を港区内で多くやっています。『芝翔』をよろしくお願いします。

芝消防団

地元地域の安心を求めて

芝消防団は、昭和22年の創設以来、58年余にわたり芝のまちを守り続けています。

現在は、高橋恒雄消防団長のもと8個分団180名の団員が、生業の傍ら地元密着型の防災組織としてまちの安全・安心のために次のような活動を続けています。

- 火災：消防署と協力し消火活動を行います。
- 水害：地域住民から出水の情報をいち早く確認し、消防署と協力して資器材の準備や水防工法を実施します。
- 警戒：地元で開催される行事等（花火大会、区民まつり、節分祭等）で発生した傷病者の救護や出火防止などの警戒を実施します。
- 広報：◆広報紙「芝消防団だより」の発行。消防団員の手で作成し各町会に配付して防災意識の啓発に努めており、既に15号を数えています。
◆ラッパ隊の活動。東京23区内消防団唯一の信号ラッパを中心とした吹奏楽隊として「みなと区民まつり」のパレード等で広報活動を続けています。



放水訓練の様子

このように、芝消防団の活動は多岐にわたり、多くの場面で活躍しています。消防団の活動を支えているのは、地域の皆様です。今後とも芝消防団にご協力をお願いいたします。

芝消防団から 消防団員募集の お知らせ

今後も消防団活動を推し進めて行くため、一緒になって活動していただける方を募集しています。芝地区にお住まいの方はもちろん、仕事先や通学先が芝地区の方にもぜひ、お願いしたいと思います。18歳以上で男女の別は問いません。

お問い合わせは…
芝消防団事務局（芝消防署内）
電話 03-3431-0119
までお願いします。

日本最初の小学校・靱絵小

『愛宕・西ノ久保の歴史を掘じくる会』の研究資料から



御成門小学校の開校由来碑（御成門小の正門前にあります）。それぞれの小学校が集まって御成門小となったことを表しています。左上が靱絵小です

『愛宕・西ノ久保の歴史を掘じくる会』という会があります。メンバーは靱絵小学校同窓会「靱絵会」の面々。それぞれの生まれ育った地区について、また、地区に限らず江戸時代の生活等々、現在につながる歴史や暮らしについて月に1回程度集まり勉強会を開いているのです。その中から芝地区にまつわる話を紹介します。

近代初等教育発祥の地と靱絵小学校

まずは靱絵小のお話。靱絵小は日本で最初の小学校です。学制が発布された明治5年に先立つこと2年、明治3年6月、「仮小学第一校」として芝増上寺境内の源流院に設置されたのが始まり。明治4年に「小学第一校」となり、西久保巴町〈現・虎ノ門3丁目〉に移転、同6年「第一番小学靱絵小学校」と改称し、ここで初めて“靱絵”の名が使用されます。『靱』は、

弓を射る時に使う左の手首につける丸い皮製の道具のこと、心を豊かにという意味をこめて『絵』と組み合わせ、“文武両道に秀でる”を願い、『靱絵』と名づけられたといわれています。音として使われた「巴（ともえ）」は町名でもあり、近くの西久保八幡神社の印でもあり、“心の集まる場所”という意味を持ちます。その後、平成3年に御成門小学校へ統廃合されるまでの120

年余り、靱絵小は数々の歴史を刻んできました。現在、最初の小学校のあった源流院跡は地下鉄御成門駅のA3出口を出てすぐのところ。木々の中に、ひっそりとたたずむ石碑に銘されている「近代初等教育発祥の地」にはこんな意味があります。

芝地区レポート

花の輪、人の輪、心の輪に取り組むアドプト活動

ご存じでしたか？



シャベルを手に、マリーゴールドを植えます



作業を終えて、満足気な表情の社員の皆さん

去る6月5日の昼下がり、芝公園2丁目芝公園保育園近くの通りに、突然、20人の集団が現れました。手には軍手とシャベル…その集団が立ち去った後には、色鮮やかな花が咲きました。この心やさしき集団、実は、アドプト活動に参加されているシャープ株式会社浜松町事業所の皆さんでした。「植栽に初めてチャレンジしました。植栽の作業は思った以上に楽しく、作業を終えた歩道を見るとまちが華やかになり参加者一同ですがすがしい気分になりました」と、代表の方

の感想です。

「港区アドプトプログラム（アドプト活動）」とは、地域の皆さんが、道路・公園・花壇などを自分たちの養子(adopt:アドプト)として、清掃したり花を植えたりする新しい形のボランティア活動です。皆さんもぜひ参加してみませんか？

「芝公園の近くに來られた時は、私たちの活動をぜひご覧ください」とは先ほどのの方の弁です。（希望される方は4頁の募集記事をご覧ください）

アドプト活動
参加団体一覧

H18.8.31
現在

実施団体	活動内容	活動区域
新橋赤レンガ通り発展会	街路樹柵の草花植付	新橋赤レンガ通り
日本ヒューム・ボランティア活動委員会	清掃活動	塩釜公園
日立キャピタルオートリース株式会社	清掃活動	塩釜公園
Jazz in Tokyo 実行委員会事務局	清掃活動	新橋駅西口SL広場
北四国町会	花の植付・清掃	芝3丁目緑地
森永エンゼル会・田町センタービルピアタ会	花の植付・清掃	田町駅西口駅前広場
株式会社 ジェイコム	清掃活動	区立芝公園 他
シャープ株式会社浜松町事業所	花の植付・清掃	芝公園2丁目11番先

御成門小学校 PTAパトロール

夏休み真っ最中の8月の暑い日、御成門小学校の校門から、プール道具を片手に黄色の帽子をかぶった小学生が元気いっぱいに出てきました。黄色い腕章をつけた大人が、一緒に帰路についていきます。



御成門小学校PTAの皆さんによる下校時パトロール。御成門小学校近くで小学生が不審者に声をかけられる事件があったこと、最近社会的にも下校時の小学生を狙った犯罪が多発していることなどから、昨年、一部の保護者の方が区のパトロールとは別に自主的に始めたものです。今夏からは、PTA活動として取り組むことになりました。御成門小に通う子どもの保護者全員が当番でパトロールにあたります。「始まったばかりのパトロールです。地域の皆さんにも、小学生の下校時刻頃に、買い物に行くなど外に出ていただき、地域の目で、子どもたちの安全を見守っていただきたいと思います」（御成門小学校 鈴木正夫PTA会長のお話）

芝会議ってなんだ？

芝地区のことをもっと知りたい。芝地区についていろんなことを考えたい。芝地区に役立つことをしたい。そんな人たちが集まったのが「芝会議」。芝地区地域情報誌創刊号や広報みなと、港区ホームページでの募集に応じて集まった26人のメンバーによって、6月に発足しました。

まずは、芝地区内のいろんな所を見ることから始めましょう、ということで、虎ノ門・新橋から芝・三田まで、芝地区縦断の視察会を実施しました（皆さんよく歩きました）。さほど広くなさそうな芝地区でも、こんなにいろんな表情があるなんて！参加メンバーはそれぞれに様々な思いを抱いたようです。

8月には、テーマごとに部会を作って活動開始。芝地区をより良く住みやすくするために、話し合い、行動していきます。これからどんな展開になっていくのか。「芝会議」の今後に期待してください！



施設見学会の様子。歩いて芝地区を巡りました



第1回芝会議。毎回、活発な意見が飛び交っています

イベント情報

ふれ愛まつりだ、芝地区！

平成18年11月18日(土)に新橋6丁目にある「福祉プラザさくら川」をメイン会場として、塩釜公園までの柳通り一帯を使い、「ふれ愛まつりだ、芝地区！」を行います。(開催時間：午前10時より午後3時まで)

【福祉プラザさくら川会場】

芝神明子どもばやし、芝っこダンス、芝地区のマスコット発表、芝地区新旧の街並みを紹介する写真展(11月1日から)を行います。特産物販売、喫茶コーナーがあります。

【塩釜公園会場】

朝市、芝っこ鍋(どんな鍋になるかお楽しみ)、たこ焼き、焼きソバ、綿アメにポップコーンなどの出店が並びます。

【クイズぐるっと芝地区めぐり】

おまつり1ヶ月前から芝地区の各まちを知るクイズを実施します。
芝地区内の11の各町名ごとに掲示するおまつりのPRポスターから、キーワードを集めて正解を作成して、おまつり当日にお持ちください。賞品や参加賞を準備しています。



イラスト●芝公園児童館職員
中村理恵子

「カッパバス」がやって来る！

水陸両用バス「カッパバス」は、使用済みの天ぷら油を燃料として走る、環境にやさしい乗り物です。当日運行予定です。

みなと区民まつり

みなと区民まつりへ遊びにきてください！

10月7日(土)・8日(日)、毎年恒例のみなと区民まつりが開催されます。芝地区からも多数の団体が参加する中、バザール部会を紹介します。

◆新橋赤レンガ通り発展会

- ・名物「切腹最中」、「出世の石段サブレ」の格安販売
- ・自動焼き鳥機による焼き鳥、ビール、焼酎の販売
- ・子ども向けのゲーム…内容は当日のお楽しみ

◆芝神明商店会

- ・毎年恒例の芋煮、焼き芋、ドリンク類
- ・老舗和菓子店「江の嶋最中」の販売
- ・高千穂線復興援助販売コーナー(宮崎県北物産販売)

◆芝商店会 *1日目と2日目で内容が違います。

- 1日目…鯛焼き、和菓子にかき氷そして雑貨の販売
- 2日目…毎年人気の名物「芝ラーメン」1300食限定販売

◆三田商店街振興組合

- ・ヨーヨー、的当て、スマートボール *的当ての景品が充実との噂!!

このほかにも催し物多種多数! 会場は芝公園・増上寺・東京プリンスホテルの敷地です。ぜひ足を運んでみてください。



みなと区民まつりバッジ、各地区総合支所にて発売中(10/6まで)

当日は現地本部にて販売

秋の文化祭情報

- 三田高校「白珠祭」……………9月23・24日(土・日) 9時～15時
- 正則高校「学院祭」……………10月8・9日(日・月) 10時～16時
(9日は後夜祭を開催します)
- 芝商業高校「芸能祭・展示祭」……11月3日(金) 10時～16時
- 共立薬科大学「共薬祭」……………10月7・8日(土・日) 10時～16時
- 戸板女子短期大学「戸板祭」……11月11・12日(土・日) 10時～16時(予定)
- 慶應義塾大学「三田祭」……………11月23日～26日(木～日)

募集
しています

◎我が家に伝わる自慢料理募集

各ご家庭の自慢料理のレシピ(作り方)を教えてください。昔から家に伝わる料理やお菓子、季節や行事に合わせて毎年作っている料理などなど。また、そうした料理に関するエピソードがあれば一緒に教えてください。

次号以降で紹介する予定です。
芝地区総合支所地区政策課【連絡先は下記】までFAX、郵送等でお寄せください。

イラスト●芝公園保育園職員・廣瀬多佳子

◎アドプト制度に参加してみませんか？

アドプト活動の記事(3頁)を読んで興味をもたれた方はいらっしゃいませんか。港区では「道路や公園を自分達の手できれいにしたい、花を植えてみたい、公園等の安全パトロールをしたい」という皆さまの申し込みをお待ちしております。港区と協定を結んでいただき、区は清掃用具の貸与や草花の支給、保険加入などの支援を行います。詳細についてはお気軽にお問い合わせください。

《対象者》区内に在住、在勤、在学する個人または団体
《問い合わせ》芝地区総合支所地区活動推進課土木係
TEL：03-3578-3131(直通)

港区芝地区総合支所地区政策課

問い合わせ・連絡先

所在地：〒105-8511 東京都港区芝公園1丁目5番25号(港区役所2階)
電話：03-3578-3191
FAX：03-3578-3180
ホームページ：http://www.city.minato.tokyo.jp/sisyo/siba/

お願い 放置自転車排除にご協力を！

7月18日、新橋駅周辺で、愛宕警察署によるバイク等の取締りと連携した放置自転車・バイク等の撤去に向けた取り組みを行いました。放置自転車を一掃するとともに、主要なポイントに「放置自転車撤去」の警告看板を設置しました。また、今回は放置自転車撤去とともに、違法放置看板の撤去も行いました。

今後も継続的に放置自転車問題に取り組めます。地域の皆さまのご協力をお願いします。

新橋駅前の放置自転車、撤去前(左下)と撤去後(右)。自転車なくなると道幅が広くなり、歩きやすく、緑もきれいに見えます



表紙を歩く

(およそ2km)

表紙で取り上げた場所を歩いてみませんか？
施設見学時間を含めて、半日の散歩コースになります。



コース

↓浜松町駅→文化放送
↓芝大神宮→平和の灯
↓東京タワー

スタート

WC トイレ
WC 車イス用
WC トイレ